

JR東海労ニュース

No.1665

2012年2月17日

JR東海労働組合

2012JR春闘を統一要求・統一闘争で闘おう！

賃上げ、ボーナス満額支給 60歳以降の完全雇用を実施せよ！

ベア一律3,700円、基準昇給額一律1,200円「標準乗数4」、現等級経過年数に応じた減額撤廃、諸手当改善、夏季手当 3.2ヶ月支給は充分は可能だ！

高齢者に対する完全雇用義務は社会的な責任である！

2月17日、本部は2012年賃金引き上げ、夏季手当及び諸要求（申第24号）に基づく第1回目の団体交渉を開催しました。

団体交渉では、組合側から「東日本大震災や台風による災害を乗り越えてきた社員の日夜の努力に応え、低迷する経済の克服のためにも誠意ある回答をすること」を強く主張しました。一方会社側は、「JR東海の賃金は相当高い水準に達しているため、ベースアップは将来的な負担をとめない極めて困難である。夏季手当については不透明な景気の見通しにより慎重な判断が必要である」と見解を述べ、要求に対し難色を示しました。第2回団体交渉は2月22日です。

賃上げ、高齢者雇用確保の条件は整っている！

- ◆2011年度第3四半期の経営状況は、困難を乗り越え昨年並みを確保！
- ◆会社は、通期業績予想を上方修正！
- ◆日銀のインフレ政策提言で、株価が急上昇！
- ◆余裕のあらわれ！？JR東海役員の異常な高額報酬！
- ◆高齢者完全雇用で今こそ「社会への貢献」を果たすとき！

職場からの闘いで、要求を勝ち取ろう！